

埼玉ではじめる 農ある暮らし

移住
セミナー

行田市編

～歴史あるまち行田で“ほどよい田舎暮らし”をする～

令和8年

3/1^日

12:00～13:30

参加費無料
事前申込制

開催場所

- 会場参加
ふるさと回帰支援センター・東京
(東京交通会館8階) セミナールームB
- オンライン参加
WEB会議システム「Zoom」
※オンライン参加の場合、回線使用料は御負担ください。

プログラム

第1部 ● 行田市の紹介

第2部 ● ゲストのお話

小杉和穂さん

- ・秋田県出身
- ・2022年埼玉県農業大学校、その後、インターンシップ制度活用、露地野菜や施設園芸等、農業経験を積む
- ・2023年認定新規就農者となり経営開始

第3部 ● 交流タイム

申込期限 令和8年2月28日(土)



セミナーの
情報・申込み
はこちら!



埼玉県マスコット
「コバトン」
「さいたまっし」

主催 ● 埼玉県農林部農業ビジネス支援課
共催 ● 公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

行田市・ゲストの紹介は
裏面を御覧ください

移住セミナー 埼玉ではじめる農ある暮らし

～歴史あるまち行田で“ほどよい田舎暮らし”をする～

行田市の紹介

行田市は、埼玉県北部に位置し、北に利根川、南に荒川という二大河川に挟まれた、肥沃な平野部とのどかな田園風景が広がっています。

また、埼玉県名発祥の地として、かつての足袋産業を物語る歴史的資産であり、埼玉県内唯一の日本遺産である「足袋蔵」や国宝「金錯銘鉄剣」が出土した稲荷山古墳を含む「埼玉古墳群」など、歴史・文化の息遣いを感じるまちとしても知られています。

自然と歴史を感じながら都心からのアクセスも良く“ほどよい田舎暮らし”が叶う行田市で、【農ある暮らし】を体験してみませんか。



ゲストの紹介



こすぎ かずほ
小杉和穂さん

秋田県出身。大学進学で上京、都内の会社で約18年勤務。
2022年に埼玉県農業大学校短期農業学科有機農業専攻入学。営農モデルや栽培品目を模索するため、インターンシップ制度の活用、露地野菜や施設園芸、果樹等の農家を訪問し、農業経験を積む。2023年に認定新規就農者となり経営開始。現在は、約2,760㎡の温室施設、約5,000㎡の露地できゅうりをはじめとした露地野菜を出荷。



会場のご案内

ふるさと回帰支援センター・東京 セミナールームB

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階



●JR有楽町駅下車 京橋口・中央口から徒歩1分

※御提供いただいた個人情報は、移住定住関連の情報提供の目的に限り埼玉県と関係市町村・団体及びふるさと回帰支援センターで共有を行いその目的以外には使用しません。

申込・問合せ ●「住むなら埼玉」移住サポートセンター(10:00～18:00 月曜・水曜・祝日休み)

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F TEL:090-1559-4781 E-mail:saitama@furusatokaiki.net